

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	介護総合実習Ⅱ		教員氏名	佐久間志保子/佐藤美紀/下西潤子
学年	専攻科		開講学期	後期
授業形態	実習		単位数	5単位
必修・選択	専攻科			
テーマ	実習Ⅱにおいて専門職に求められる資質、技術及び自己課題を把握し総合的対応能力を学ぶ			
ディプロマポリシー	1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○
	2. 保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			○
	3. 保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を再構築する		
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養う		
	科目群Ⅲ 知識・技能	高齢者と高齢者を取り巻く環境を知り、様々な介護の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		
	科目群Ⅳ 実践	学んだ価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積みながらキャリア形成の基礎を培う		○
授業の概要	実習Ⅱにおける高齢者施設や障害者施設実習を通し、これまで学校で学んだ知識と技術を活用し、個々の利用者に応じた生活支援技術を展開します。看護師や栄養士の様子を見学することで施設における他職種との連携を学びます。また、事例研究として一人の対象者の介護過程を展開方法を学びます。			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ① 利用者の生活の個性・多様性から生じる生活のニーズの把握をする ② 利用者の個性を深めながら介護計画を作成し、ICFの視点に基づいた一連の介護過程を継続的に実践する ③ 利用者の個性に配慮し、障がいレベルに応じた生活支援を実践する ④ チームの一員としての役割や連携、専門性を学ぶ ⑤ 介護福祉士としての介護観を確立する 			
テキスト	なし			
参考書	実習の手引き			
	授業中にプリントは配布しない			
ポートフォリオ	なし			
課題の確認と成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ① 実習先からの実習評価 ② 実習中の状況(巡回指導時の状況を含む) 			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	施設概要や利用者の生活の理解をする
	授業外指示	施設の概要を事後学習する
第2回	テーマ 内容	施設で生活する利用者の生活を理解する
	授業外指示	コミュニケーションを図り、利用者の特性を事後学習する
第3回	テーマ 内容	自立をめざす介護の理解をする
	授業外指示	事例対象者の選択をめざす
第4回	テーマ 内容	障がいレベルに応じた生活支援技術の基本的な実践をする(1)
	授業外指示	介護の基本を事後学習する
第5回	テーマ 内容	障がいレベルに応じた生活支援技術の実践をする(2)
	授業外指示	障がいレベルの合わせた支援方法を事後学習する
第6回	テーマ 内容	医務室業務を通して、利用者の健康管理の理解する
	授業外指示	施設での介護と看護の連携を事後学習する
第7回	テーマ 内容	厨房の業務を通して、食事形態の理解する
	授業外指示	施設での食事の献立やソフト食、流動食など食事形態を事後学習する
第8回	テーマ 内容	ケース会議等に参加し、他職種の役割を理解する
	授業外指示	施設に勤務する他職種の理解を事後学習する
第9回	テーマ 内容	レクリエーション等の集団活動への参加する(1)
	授業外指示	集団活動の事後学習をする

第10回	テーマ 内容	レクリエーション等の集団活動への参加する(2)
	授業外指示	施設での行事や地域との連携を事後学習する
第11回	テーマ 内容	変則勤務形態を体験し、利用者の生活状況を理解する
	授業外指示	変則勤務形態を事後学習する
第12回	テーマ 内容	個別援助のための利用者の情報収集を実施する
	授業外指示	利用者の情報収集の事後学習をする
第13回	テーマ 内容	情報収集からアセスメントし、ニーズの抽出する
	授業外指示	情報の分析を事後学習する
第14回	テーマ 内容	個別援助の課題、目標、援助内容を理解する(1)
	授業外指示	介護過程を事後学習する
第15回	テーマ 内容	個別援助の課題、目標、援助内容を理解する(2)
	授業外指示	具体的な援助内容の事後学習をする
第16回	テーマ 内容	個別援助計画の実践をする(1)
	授業外指示	対象者との実践を事後学習する(1)
第17回	テーマ 内容	個別援助計画の実践をする(2)
	授業外指示	対象者との実践を事後学習する(2)
第18回	テーマ 内容	個別援助計画の実践をする(3)
	授業外指示	対象者との実践を事後学習する(3)

第19回	テーマ 内容	個別援助計画の評価をする
	授業外指示	個別援助計画の評価の事後学習する
第20回	テーマ 内容	反省会を行い、実習の課題の振り返りを行う。介護に対する考え方が確立する
	授業外指示	介護観を事後学習する